私たちのスローガン

継続と挑戦

今しかできない仲間づくり

飛翔

第26号　平成28年３月31日

編　集　茨城県商工会青年部連合会
発　刊　茨城県商工会連合会
水戸市桜川2-2-35
TEL　029-224-2635
責任者　栗山 秀樹　青年部員数　1,701人

県青連総会

第23代会長に栗山秀樹君が就任　新体制発足

部員研修会講師 尾出宮城県青連会長

県商工会青年部連合会は、５月７日、水戸市で平成27年度通常総会を開催し、来賓の橋本昌県知事をはじめ、友好青年団体長や部員を含めて約１５０名が参加した。

総会では、城里町の三橋部長を議長に、新年度事業計画など四議案を審議し、満場一致で全議案を原案通り可決した。任期満了に伴う役員改選では、会長に栗山秀樹（美浦村）、副会長に吉成弘輝（大子町）、三橋正人（城里町）、田上隆生（鉾田市）、滝田賢治（土浦市新治）、伊藤壮司（牛久市）、白石竜一（古河市）が選任され、新しい執行部が発足した。その後、平成26年度の部員増強運動優良青年部の表彰式ＣＳＲ認定式を行った。

山本会長（右）から栗山新会長へバトンタッチ

久しぶりの再会　関君（左）と山田君

また、部員研修会では、尾出宮城県青連会長が、震災からの復興・支援の実体験談や、昨年の全国主張大会最優秀賞の山田部長（宮城県七ヶ宿町）と関哲君（関東代表・大子町）が主張発表大会で競い合ったそれぞれの体験談に、部員一同耳を傾けていた。

県青連会長挨拶

”絆“に感謝

栗山秀樹会長

日頃より、県青連事業や商工会青年部活動に対して、ご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。また、九月に発生した関東・東北豪雨災害に遭われた方々に対し、心からお見舞い申し上げますとともに一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、我が国経済はアベノミクス効果により大手企業を中心にゆるやかに回復基調にあるといわれておりますが、我々中小・小規模事業者をとりまく地域経済、経営環境は大変厳しいものがあります。このような時代であるからこそ、若さとバイタリティーで新しい産業・文化を創造し、長期的視野に立った経営ビジョンのもと、自らの事業を発展させるとともに、地域商工業の活性化に取り組むことが大切だと思います。その中心的役割を担うのが、我々商工会青年部であると確信しております。

また、ここ数年の間、東日本大震災、つくば市の竜巻被害などがあり、そのたびに青年部員の〝絆〟を感じてまいりました。本年度も関東・東北豪雨災害が発生し、青年部員の支援活動を通して更に強く感じることとなりました。

県内外からはたくさんの支援物資が当日から次々と支援拠点に届けられ、三百万円を超える支援金が集められました。県外からも現地まで来て支援活動に参加していただき、被災者からはお礼の手紙や感謝の言葉を多数頂いております。これこそ青年部員の〝絆〟がなせる業だと自負しているところです。この繋がりを誇りとし、さらにこの絆を広め、他の青年部事業へ活かしてまいりたいと思います。平成28年度は「関東ブロック商工会青年部連絡協議会後期大会」と「絆プロジェクト」を開催予定でございます。この機会に少しでも協力していただいた方々に恩返しができればとの思いも含めまして全力でとり組む所存です。

一日も早く平穏な日々を取り戻すため、また目まぐるしく変化する経済状況や社会環境に対して的確に対応できる組織として、さまざまな事業に取り組んでいきたいと思っております。

これからも県青連・各商工会青年部により一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

商工青年の主張発表会

石川俊治君が（常陸太田市）最優秀賞

最優秀賞に輝いた石川君

県商工会青年部連合会は、第47回県商工青年の主張発表会を7月29日、つくば国際会議場で開催し、県内青年部270余人が出席した。

発表会は、県内6ブロックから選抜された12人が「青年部活動に参加して」「青年部活動と地域振興・まちづくり」のテーマから一つを選択。日頃の青年部活動から得た成果や地域貢献、まちづくりへの思いなどを発表した。

発表の様子は、表情や身振り手振りを交え面白おかしく、会場を沸かせる発表やこれまでの青年部活動を思い出し涙ぐみながらも熱く語る発表などそれぞれが個性を思う存分に出した発表となった。

審査には、㈱茨城放送の北島代表取締役社長をはじめ、県中小企業課中島経営支援室長、広報広聴課池本課長、茨城県連畑岡専務理事、茨城県青連栗山会長ら5人があたり論理性・感動性・表現力・好感度を基準に審査が行われた。

審査の結果、「青年部活動と地域振興・まちづくり～やってみっか!!地域活性化～」をテーマに少子高齢化対策として行った婚活パーティーを通じ地域活性化に取り組む青年部活動の様子を発表した常陸太田市の石川俊治君が最優秀賞を獲得。

また優秀賞には、「青年部活動に参加して～青年部員だから出来ること～」をテーマに発表した坂東市の飯田雅一君、優良賞には、『青年部活動に参加して～「気づき」と「学び」の場～』がテーマの大洗町の小俣和大君がそれぞれ選ばれた。

栗山会長（前列中央）を囲む12人の発表者たち

関東ブロック主張大会

石川君（常陸太田市）地域活性化に取り組む様子を発表

関東ブロック商工会青年部の平成27年度前期代表者会議・主張大会が9月17・18の両日、群馬県前橋市ベイシア文化ホールで開催された。

大会には、関東ブロック1都10県の青年部員687人が参加。本県からは63名が参加した。各都県の代表12名（開催県2名）が主張を発表。審査の結果、本県代表の石川俊治君は惜しくも入賞こそ逃したものの、県大会での発表よりさらに磨きをかけた発表を堂々と行い、発表後は「今までの練習の成果をすべて出し切った。負けても悔いはない。」と晴れやかな表情で語った。

最優秀賞には埼玉県代表の小林寿朗君が輝いた。

翌日は、各都県青連会長による代表者会議が開かれ全国大会顕彰受賞者選考会が行われた。本県より「人づくり部門」で那珂市商工会青年部の中川純一さん、「まちづくり部門」で大洗町商工会青年部がエントリーしプレゼンテーションを行った。

その結果、見事両部門とも顕彰受賞に輝いた。

ヤレル!応援に駆け付けた茨城県商工会青年部

全国大会

阪神淡路大震災から20年 神戸の地に全国から集結

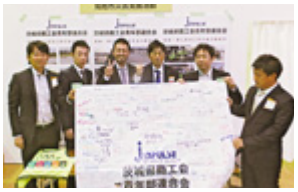
本県から159名

47都道府県青連会長によるフィナーレ

第十七回商工会青年部全国大会（兵庫大会）が11月10・11日、兵庫県「神戸国際展示場」「神戸国際会館」で開催された。「饗周（ひまわり）～20年目の未来～」をスローガンに、全国から約2500人の青年部員が参加し、本県からは青年部長ら159名が参加した。

併せて、大会顕彰授与式も行なわれ、関東ブロック代表の大洗町商工会青年部（まちづくり部門）那珂市商工会青年部の中川純一氏（人づくり部門）に顕彰が贈られた。

更に部員増強運動表彰では部員増加数と新規加入実績ともに商工会青年部は笠間市商工会青年部が2位、青年部連合会では当県青連がそれぞれ5位、3位で表彰された。


茨城県青連ブース

また、基調講演では、震災復興から20年「今、私たちの出来る事」～環境と未来のエネルギーについて考える～をテーマに中部大学教授の武田邦彦氏を迎え講演が行われた。ブース展示においては9月の関東豪雨災害復興支援活動の展示を全国からの支援に感謝も含めて行った。

二日目は、商人（AKINDO）ネットワーク商談会や全国青年部長会議が行われ閉会セレモニーで幕を閉じた。

植村全青連会長より大会旗を受け取った久保田実行委員長

平成27年度商工会青年部 部員研修会開催!!

会場の様子

当県青連は県商工同友会（篠塚明宏会長）共催により2月1日、水戸市内のホテルにて、平成27年度商工会青年部・部員研修会を開催し、青年部員135人が参加した。

研修会では、「自分力を鍛える」～情報化社会に流されない自分軸を作る～と題し、経営コンサルタントのショーン・マクアードル川上氏が講演した。

川上氏はたくさんの情報が溢れる現代社会において、自身の情報への向き合い方や日本とアメリカにおける文化の違い等を交えながら「正確な情報を人より早くキャッチし、的確な判断を下し、迅速に行動に移していくことが成功する経営者の秘訣だ」と説いた。

続いて、事例発表会を行い経営革新フォーラム2014において最優秀賞を受賞した㈱富山塗装の冨山達也社長が「経営革新計画について」、今年度部員増強運動で全国2位の実績を収めた笠間市商工会青年部の大熊義勝部長が「部員増強運動について」の取り組みを発表した。

最後にCSR事業の表彰式を行い、潮来市商工会青年部と鉾田市の㈲田上本店がそれぞれ表彰を受け散会となった。

経営革新計画について発表する冨山氏

全国２位への道のりを語る
大熊部長（笠間市）

部長研修会
「栃木県商青連相談役 戸崎泰秀氏来訪」
～全国2位の部員増強運動を学ぶ～

県商工会青年部連合会は8月26日、商工会青年部・部長会議をつくば市内のホテルにて開催、青年部長など61人が参加した。

研修会では、「引きこもり部長の挑戦！部員増強〝絆〟100人プロジェクト」をテーマに、栃木県商工会青年部連合会の戸崎泰秀相談役と、同・水井正行会長に全国部員増強運動で第2位の実績を収めた事例についての勉強会を行った。

続いて第2部、グループワークに移り、「商工会青年部のこれから」～地域振興の原動力として、青年部活動の活性化を図るには～をテーマに、討議を行いそれぞれのグループの意見をまとめ発表を行った。

各グループからは、青年部活動の活性化には部員数の増加、魅力ある事業の実施といった様々な意見がだされた。参加者は、これからの青年部運営に役立つ事例等を一生懸命メモをとっていた。

熱心に説明する戸崎相談役

グループの発表を熱心に聴く部長たち

CSR支援認定事業

県商工会青年部連合会は会員企業の地域の社会的責任（CSR）に関する取り組みを独自に認定する事業を行っている。本年度は3事業が認定された。

- 潮来市商工会青年部（部長髙橋拓雄）「園児ろ舟無料乗船事業」（潮来市）
- 有限会社田上本店（代表田上隆生）「地域の防犯活動」（鉾田市）
- 株式会社福田工務店（代表取締役福田興人）「地元通学路防犯照明」（水戸市内原）

「絆感謝運動」実施！

県商工会青年部連合会は6月10日（商工会の日）に、全国の商工会青年部員が、各商工会地域において一斉に地域貢献事業に取り組む「〝絆〟感謝運動」を実施した。

本事業は、青年部と地域との「絆」について、再認識と感謝の機会を創設するとともに、今後もその「絆」をさらに強化していくこと等を目的とした事業である。

県内では公共の場所や観光地、海岸・河川等の清掃奉仕活動や地域緑化運動（花いっぱい運動）など様々な地域貢献活動を県内の各商工会青年部で実施。県内約520名の青年部員がこの全国統一活動に参加した。

路上の清掃を行う坂東市青年部員

青年部野球大会

常陸大宮市 二連覇達成

鈴木次長による始球式

10月1日、第47回県商工会青年部野球大会を水戸市民球場で開催した。

大会は茨城県商工労働部鈴木克典次長の始球式で始まり、地区予選を勝ち抜いたブロックの代表6チームと、前年度優勝の常陸大宮市商工会青年部の7チームで熱戦が繰り広げられた。

決勝戦は、大会二連覇がかかる常陸大宮市商工会青年部と一回戦で優勝候補でもある大洗町商工会青年部にサヨナラ勝ちをした龍ケ崎市商工会青年部の対決となった。ナイトゲームに雨が降り出す最悪のグラウンドコンディションの中、14対0で常陸大宮市が勝利し、見事大会二連覇を達成したが、得点差に関係なく両者とも最後まで決して諦めず戦ったその雄姿に、ダックアウト・スタンドから熱いエールが送られた。

優勝した常陸大宮市商工会青年部は、10月22日に開催（茨城県水戸市）された関東ブロック野球大会へ茨城県代表として出場したが一回戦で惜敗した。

○県大会結果

▽優　勝　常陸大宮市
▽準優勝　龍ケ崎市
▽第三位　桜川市・県北合同

○個人賞

最優秀選手賞
鹿島　秀憲（常陸大宮市）
優秀選手賞
塚本　克哉（龍ケ崎市）
首位打者賞
斎藤駿之介（龍ケ崎市）
敢闘賞
若松　則敬（桜川市）

県下、屈指のチームワークを誇る
常陸大宮市商工会青年部の選手達

第5回ジュニアサッカー大会開催

憧れの舞台で全力プレー！

当青年部連合会は、昨年12月13日、鹿嶋市の「カシマサッカースタジアム」において、第5回ジュニアサッカー大会（インパルスカップ）を開催した。この事業は将来を担う地域の子供たちがスポーツを通じ交流と連帯意識の高揚を図り、地域に貢献することを目的に実施されるものである。大会には県内12チームが参加し、白熱した試合展開の中、各選手とも憧れのピッチ上で躍動し素晴らしい笑顔を見せていた。また今回は特別ゲストとして開会式と表彰式には、Jリーグ鹿島アントラーズの青木剛選手、山村和也選手が登場。プロサッカー選手を目の前にし、選手たちは大興奮だった。

ピッチ上で躍動する選手たち

○大会結果

【団体】
優　勝　全神栖SC（神栖市）
準優勝　鉾田TC（鉾田市）
第3位　常総アイデンティU－11（つくばみらい市）

【個人】
最優秀選手賞
加瀬　正宗君（全神栖SC）

全神栖SC（優勝）

鉾田TC（準優勝）

常総アイデンティU－11（第3位）

ゴルフ大会

県北ブロック 連覇

第32回県商工会青年部ゴルフ大会が10月16日、美浦村「美浦ゴルフ倶楽部」で開催された。会場運営を県南ブロック（伊藤壮司会長）が担当。県内6ブロックから勝ち上がった代表選手と県青連役員、67人が団体戦・個人戦を競い合った。当日は天候には恵まれなかったが、それを吹き飛ばす熱い大会となった。団体戦では昨年に引き続き県北ブロックが二連覇を達成。また、個人戦は、神栖市の木内登喜雄君が優勝に輝いた。

遠方の皆さんお疲れ様でした。

優勝した県北ブロックチーム

関東・東北豪雨災害における商工会青年部の支援活動

東日本を中心に大きな爪跡を残した昨年9月の関東・東北豪雨災害は、宮城県、茨城県、栃木県を中心に各地に甚大な被害をもたらした。とくに大きな被害を被った茨城県では鬼怒川が決壊した常総市を中心にその隣接地域を含め、死亡者3名をはじめとする人的被害のほか、住宅被害が全壊50件、大規模半壊１１０８件、半壊２９０１件、床上浸水１１８件など、多くの方が避難を余儀なくされる事態となった。その被害の大きさから激甚災害に指定された。

こうした事態を受け、県商工会青年部連合会では鬼怒川の越水・決壊の翌日につくば市商工会谷田部事務所に災害対策本部を設置し、ＳＮＳなどにより支援物資の提供を呼びかけ、ブロック毎に支援体制を編成して、浸水地域の青年部員の事業所を始めとした復旧作業を開始した。

支援活動のため現場に行った私たちの目に飛びこんできた光景は凄惨なものだった。流れ込んだ水により流されてしまった家、車と様々な瓦礫が散乱し、浸水した家の中は泥にまみれ、外は乾いた泥が舞いほこりがひどく、収穫した稲が発酵したものなどの悪臭が漂っていた。電気、水などライフラインも寸断された中、支援活動は困難を極めた。まず、避難所には食糧、毛布、衛生用品などを届け、炊き出しや清掃活動をはじめた。水を吸った家具や畳は想像以上に重く、泥の撤去は大量の水と労力を要した。県内全域より集まった大勢の青年部員、その部員が持ち寄ったトラック、重機、発電機等そろえることができ、最大限に活かされたがそれでも復旧作業は2ヶ月余りに及んだ。

県内の青年部員有志だけでなく、県外からも多くの青年部員や関係者から沢山の支援物資や人道支援・支援金を頂くことができ、青年部の行動力と深い〝絆〟を再認識させられた。

この災害で、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、皆様の篤い支援に感謝申し上げます。

県内外から集まった青年部仲間

決壊場所付近にて

住宅地での廃棄物搬出作業

集積された廃棄物の搬出作業

被災された青年部員より

常総市　菊池部長より

この度の浸水被害に際しまして、茨城県商工会青年部連合会の皆様には、多大なるご支援とご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

街中が浸水してしまい、部員の事業所も壊滅状態になっており連絡も取れない状況の中、商工会青年部としてどう動くべきなのかを色々考えていました。栗山会長よりボランティアの連絡があった時は、涙が出るほど嬉しかったのを今でも覚えています。

大勢の皆様に助けてもらったこと、そして皆様に出会えて繋がれたこと常総市商工会青年部全員の宝です、本当に有難うございました。

水害で色んなものが流されたけど僕達青年部員の心は誰一人として流されていません。ど根性で本格的事業再開に向けて頑張って参りますので、これからも常総市を宜しくお願い致します。

常総市　口本副部長より

常総市商工会青年部副部長の口本です。

この度の水害では、自宅も事業所も水没し半ば絶望していましたが、青年部の皆さんがすぐに駆けつけて、「みんなでやれば何とかなっちゃうよ」と勇気付けて下さり心が救われました。毎日のように手伝いに来て下さる方々を見た家族が、「あの人達はどこの人なんだい？」と聞いてくる度に、「青年部の人だよ」と説明し、僕はとても誇らしい気持ちでした。僕よりも、家族の方が青年部のファンになっています。青年部の様々な活動の中で得られる絆や繋がりに、本当に救われました。この感動を多くの方に伝えるのが皆さんへの恩返しになると信じ、青年部のファンをもっと増やしたいと思います。本当に本当にありがとうございました。

第23代 県青連役員

平成 27 年度

①氏名 ②青年部名 ③事業所名 ④役職

④副会長
①滝田　賢治
②土浦市新治
③㈱瀧田興業

④副会長
①田上　隆生
②鉾田市
③㈲田上本店

④副会長
①三橋　真人
②城里町
③㈱三橋電機

④副会長
①吉成　弘輝
②大子町
③㈱吉成園

④会長
①栗山　秀樹
②美浦村
③栗山工業㈱

④理事
①笹森　清正
②鹿嶋市
③㈲やぐら

④理事
①内藤　裕一郎
②小美玉市
③㈱内藤工務店

④理事
①松野　聖史
②茨城町
③㈲松屋仏具店

④理事
①君嶋　祥光
②那珂市
③君嶋畳店

④理事
①根本　暁生
②常陸太田市
③根本電興㈱

④副会長
①白石　竜一
②古河市
③㈱磯

④副会長
①伊藤　壮司
②牛久市
③阪田ストアー

④理事
①伊藤　光広
②八千代町
③㈱伊藤米穀

④理事
①簗嶋　尚文
②下妻市
③㈱ヤナシマ

④理事
①篠塚　敦
②利根町
③㈲篠塚商事

④理事
①大森　健一
②取手市
③飯工・クリーン㈱

④理事
①中島　督仁
②つくばみらい市
③プレミアムヘアー クラウディット

④理事
①大藤　健治
②つくば市
③大誠工業

④理事
①須之内　夏輝
②神栖市
③魚源

青年部長

①氏名 ②青年部名 ③部員数 ※部員数は平成27年7月1日現在

①根本　暁生	②常陸太田市	③40人	①大藤　健治	②つくば市	③78人
①鈴木　重伸	②常陸大宮市	③61人	①滝田　賢治	②土浦市新治	③12人
①君嶋　祥光	②那珂市	③36人	①中島　督仁	②つくばみらい市	③49人
①吉成　弘輝	②大子町	③33人	①大森　健一	②取手市	③59人
①松野　聖史	②茨城町	③37人	①篠塚　敦	②利根町	③9人
①内藤裕一郎	②小美玉市	③62人	①簗嶋　尚文	②下妻市	③45人
①笹森　清正	②鹿嶋市	③60人	①伊藤　光広	②八千代町	③29人
①須之内夏輝	②神栖市	③56人	①白石　竜一	②古河市	③51人

④顧問
①山本　主税
②鹿嶋市
③山本石油サービス

④監事
①石塚　正敏
②かすみがうら市
③㈲石塚産業

④監事
①鈴木　重伸
②常陸大宮市
③㈲カーショップ鈴木

①川和　哲也
②城里町
③31人

①大里　明
②大洗町
③48人

①福田　興人
②水戸市内原
③39人

①黒澤　淳
②水戸市常澄
③20人

①大熊　義勝
②笠間市
③49人

①佐藤　誠一
②日立市十王
③10人

①佐藤健太朗
②東海村
③31人

①山名　哲也
②北茨城市
③11人

①石　健太郎
②高萩市
③25人

①増尾　浩也
②美浦村
③34人

①坪田健次朗
②牛久市
③54人

①成毛　陽一
②稲敷市
③41人

①福智　勇人
②龍ケ崎市
③62人

①長谷川淳一
②石岡市八郷
③21人

①小勝　博司
②かすみがうら市
③26人

①木川　宗一
②行方市
③44人

①眞家　吉貴
②鉾田市
③61人

①髙橋　拓雄
②潮来市
③43人

①長野　智之
②境町
③25人

①木村　祐一
②五霞町
③10人

①酒寄　清一
②桜川市
③57人

①篠崎　栄一
②筑西市
③30人

①松本　和将
②坂東市
③54人

①菊池　健郎
②常総市
③62人

①髙橋　希
②守谷市
③44人

①青木　恵之
②河内町
③17人

①吉田　貴洋
②阿見町
③35人